

暮らしの中に塾のコンビニ！市民総活躍のまちづくり事業（地方創生加速化交付金事業）の効果検証

No.	事業名称	事業のねらい	事業実績	予算現計 (円)	実績 (円)	執行率 (%)	指標名称	H28目標	H28実績	H29目標	達成状況	評価コメント
1	英語塾	小・中学生、高校生、一般市民が国際理解を深め、英語によるコミュニケーション能力が向上しています。	○英語塾を開講しました。 開講日数：152日 開講コマ数：425コマ（1コマ50分） 開講場所：水原公民館 開講時間：平日の16時30分～19時20分 （水曜日は16時30分～18時20分） クラス数：14クラス/週（各定員：12人） 運営形態：民間委託（外国人講師が英語を楽しく、わかりやすく教える）	5,077,000	5,072,938	99.9%	英語塾開講日数（日）	152	152	200	順調	【28年度の取組の評価】 受講者数が4,065人となり、目標を大きく上回りました。 【今後の課題や改善案など】 今回は受講希望者が想定を上回り、約100人が受講できませんでした。そこで、29年度は前期と後期に分け、より多くの方が受講できるよう改善します。また、学校生活に慣れていない小学1年生は後期から受け入れ、一方で受験が近づくと欠席が増える中学3年生は前期のみの受け入れとして、効率の良い運営を目指します。
							英語塾開講コマ数（コマ）	425	419	560	順調	
							英語塾受講者数（人）	1,800	4,065	5,600	順調	
2	防災塾	市民、自治会が地域の災害リスクを理解し、自助（自らの命は自ら守るための備え）と、共助（自分たちの地域は自分たちで守るための備え）の取組を行っています。	○防災塾を開催しました。 全37講座（9自治会×4回+共同開催1回） ○防災士研修費を全額負担しました。 ○防災塾を開催する自治会に対して、塾開催に必要な施設整備等の補助を行いました。	4,711,000	4,201,342	89.2%	防災塾実施団体数（団体）	10	9	6	ほぼ順調	【28年度の取組の評価】 防災士の養成者数は目標を達成しました。防災士研修費を市が全額負担したことで自治会からの推薦者が想定を上回ったことが原因と考えます。 【今後の課題や改善案など】 28年度は緊急性の高い自治会を優先的に実施し、地域の防災意識の醸成のほか、モデルケースの発掘を目的としました。このことから、当面の間は防災士研修費負担と施設整備補助は実施せず、防災塾を実施した自治会からの意見等を踏まえて講座内容を見直し、他の自治会への横展開を図っていきます。
							防災士数（人）	15	15	15	順調	
3	健康塾（いきいき教室、フィットネス教室）	市民が健康寿命と自身の健康を意識して、運動を継続して行っています。	○フィットネス教室を開催しました。 開催回数：12回コースを1教室、10回コースを2教室 各2会場で開催 開催場所：市立図書館、コミュニティセンター城のうち ○いきいき教室を開催しました。 開催回数：8回コースを2教室、6回コースを4教室、1回コースを1教室 開催場所：水原福祉会館 ○コミュニティセンター城のうちの改修工事を行いました。	12,727,000	12,722,478	100.0%	フィットネス教室・いきいき教室の開催回数（回）	105	105	48	順調	【28年度の取組の評価】 教室参加者数は目標に届きませんでしたが、一般開放利用者は目標を上回りました。 【今後の課題や改善案など】 29年度以降、市民団体がいきいき教室を自主開催するため、市はフィットネス教室のみ開催します。フィットネス教室では引き続き、運動の必要性や個々に応じた運動方法を伝え、新たに運動を実施する市民の増加を図ります。また、自主的に運動教室を開催する団体の設立や運営に対する支援、一般開放日数の増加など運動継続に向けた取組を進めます。
							フィットネス器具一般開放日数（日）	113	114	240	順調	
							フィットネス教室・いきいき教室参加者数（人）	1,900	1,547	600	ほぼ順調	
							フィットネス器具一般開放利用者数（人）	1,200	1,228	2,400	順調	
4	健康塾（ラジオ体操）	健康づくりのため、近隣の人が集まってラジオ体操を行っている自治会やグループが増えています。	○ラジオ体操講習会を開催しました。 開催回数2回 156人参加 ○ラジオ体操指導員の育成を図りました。 指導者講習会参加者 12人 ○各地域での体操会の普及を図りました。 ○瓢湖水きん公園野外ステージに音響設備工事を行いました。	3,527,000	3,524,562	99.9%	ラジオ体操講習会開催回数（回）	2	2	2	順調	【28年度の取組の評価】 ラジオ体操会参加者数は目標を上回りましたが、ラジオ体操講習会参加者数、ラジオ体操指導員数は目標に達しませんでした。講習会参加者数は周知・PR不足、指導員養成数は講習会会場が長野県で参加しづらかったことが原因と考えられます。 【今後の課題や改善案など】 講習会は引き続きNHKラジオ体操講師を招いて実施し、それを広く市民にPRします。また、体操会の開催と指導員認定取得への支援も継続し、市民の健康づくりにつながる正しいラジオ体操や各地域での体操会の普及促進に取り組みます。さらに、市主催イベント等の準備運動としてラジオ体操を積極的に活用していきます。
							ラジオ体操会開催回数（回）	200	223	340	順調	
							ラジオ体操講習会参加者数（人）	400	158	400	順調ではない	
							ラジオ体操会参加者数（人）	6,000	6,446	10,000	順調	
							ラジオ体操指導員数（人）	30	12	30	順調ではない	
5	新潟大学医学部健康講座塾	市民が専門的な知識を学ぶことによって、自ら健康維持増進、疾病予防、病気の悪化防止に取り組んでいます。	○市民の健康の維持増進や疾病予防を促す取組を行いました。 ・新潟大学医学部教授等の健康講座の開催 ・あがの市民病院スタッフの実践指導（看護師、理学療法士、薬剤師、栄養士等） ・講座内容等要約版の配布	816,000	780,428	95.6%	健康講座塾開催回数（回）	12	12	10	順調	【28年度の取組の評価】 ほとんどの回で定員を超え、参加者994人で目標を上回りました。 【今後の課題や改善案など】 参加の少なかった地区、年代への周知方法の見直しや市民ニーズの高いテーマ、診療科を講座内容に取り入れることで、参加者の増加を図ります。 また、29年度は本塾を10回に減らしますが、市民講座3回と地域医療フォーラム1回を新たに開催します。
							健康講座塾参加者数（人）	840	994	900	順調	

No.	事業名称	事業のねらい	事業実績	予算現計 (円)	実績 (円)	執行率 (%)	指標名称	H28目標	H28実績	H29目標	達成状況	評価コメント
6	親子遊び・親子英語・情報発信塾	・市民に子育てを楽しく学ぶ機会や、子育て中の保護者が交流する場が提供されています。 ・塾を通じて、子育て支援ボランティアが育成され、子育て支援団体とのネットワークが拡大しています。	○親子遊び塾：子どもとの関わり方を学んだり、子育て中の保護者への交流機会を提供（にこにこ木育広場、おしゃべりカフェなど） ○親子英語塾：親子で遊びを通じて、英語に親しむ機会を提供 ○情報発信塾：カメラ撮影や文章の書き方、SNSなどの情報発信方法を学ぶ機会を提供 ○子育て応援塾：新規子育て支援ボランティアの育成、既存子育て支援ボランティアのレベルアップのための講座を開催	7,268,000	7,263,711	99.9%	親子遊び塾・親子英語塾・情報発信塾開催回数（回）	63	63	70	順調	【28年度の取組の評価】 塾の参加者数、子育て支援ボランティア登録者数ともに当初計画を上回りました。特に親子英語塾は人気が高く、参加者が多かったです。 【今後の課題や改善案など】 現在実施している参加者・登録者に対するアンケート結果を踏まえ、親子英語塾やおしゃべりカフェなどの人気のあるカリキュラムの回数を増やしたり、ニーズの高い新規カリキュラムを取り入れるなど、引き続き市民のニーズに合ったサービスを提供していきます。
							子育て応援塾開催回数（回）	5	5	6	順調	
							親子遊び塾・親子英語塾・情報発信塾参加者数（人）	900	2,040	1,200	順調	
							子育て支援ボランティア登録者数（人）	16	23	25	順調	
7	観光塾	市民（市外の人）が市の観光を紹介するまちあるきガイドとして活躍しています。	○まちあるきガイド養成塾を開催しました。 開催回数：7回（1回2時間程度） 開催場所：おんこ茶屋 ○おんこ茶屋の改装工事を行いました。	10,427,000	10,207,436	97.9%	まちあるきガイド養成塾の開催回数（回）	7	7	7	順調	【28年度の取組の評価】 計画どおり塾は開催しましたが、まちあるきガイドは1名にどまりました。参加者からは、「まちの歴史や魅力は理解できたが、人前でうまく話せる自信がない。」との意見があり、実践的な内容が不十分であったことが原因と考えられます。 【今後の課題や改善案など】 座学だけでなく、ガイドとしての実践的なまちあるきをカリキュラムに取り入れます。
							まちあるきガイド数（人）	10	1	3	順調ではない	
8	放課後スクール地域拡大事業	放課後や休日に、家庭教師による指導を受けたり、塾に通ったりしていない小学校5・6年生への学習支援が行われています。	○笹神地区で放課後スクールを開講しました。 参加者：7人（笹小6人、神小1人） 時間：毎週月曜日 15:20～16:20 開講年月：H28年11月～ 開講場所 H28年11月～H29年2月：ふれあい会館 H29年3月～：笹神保健センター ○笹神保健センターの改修を行いました。	19,046,000	18,636,000	97.8%	放課後スクール（笹神）開催回数（回）	24	15	100	順調ではない	【28年度の取組の評価】 公民館事業と学校行事の都合により、開講が1か月遅れ、開講回数、参加者数とも目標を下回りました。参加者数が目標を下回ったのは、開講日数の減少、終了時間が早く保護者が迎えに行けない時間帯だったことが原因と考えます。 【今後の課題や改善案など】 29年度は、事業の周知を強化するとともに開講回数を週1回から週3回に増やします。また、週1回はこれまでどおりの5限終了後、週2回は6限終了後に開講するため、保護者の迎えに対応できます。
							放課後スクール（笹神）参加者数（人）	240	94	2,000	順調ではない	
9	水鳥（白鳥）なんでも塾	瓢湖、白鳥の里に行けば、水鳥（白鳥）のことが学べる環境が整っています。	○映画を見たり、水鳥を観察したり、話を聞いたりしながら水鳥について学ぶ水鳥なんでも塾を開催しました。※テーマは毎回変更 日時：平成28年10月～平成29年2月の毎週土曜日 会場：白鳥の里（瓢湖野外ステージ隣） 参加費：無料	1,978,000	1,915,263	96.8%	水鳥なんでも塾開催回数（回）	17	17	16	順調	【28年度の取組の評価】 鳥インフルエンザ発生で瓢湖周辺が立入禁止となり、白鳥パトロール隊、探鳥会などが活動中止となったものの、目標の参加者数を上回りました。通常有料である白鳥の里の入館料を無料としたこと、水鳥の関連書籍等を整備し、学べる環境が整ったことが原因と考えます。 【今後の課題や改善案など】 市民であっても白鳥の里に入館したことがないのが現状です。より多くの人から白鳥の里を訪れてもらえるよう、周知・PRを強化するとともに、定期的にコンサートや講演会などの開催も計画していきます。
							水鳥なんでも塾参加者数（人）	340	351	320	順調	
10	まちづくり塾	市民が自ら進んで学習する意欲を持って事業に参加することで、学びを通じて市民同士が交流しています。	○市の歴史や食、瓢湖といったまちの魅力、他地域の活動等を学び、参加者同士の交流の場を提供するまちづくり塾を開催しました。 日時：平成28年5月～平成29年2月（1回2時間程度） 会場：第1回～第5回 天朝山文化交流の家 第6回～第9回 水原公民館 参加費：無料 ※第6回～第9回は全4回シリーズ	200,000	55,000	27.5%	まちづくり塾開催回数（回）	12	9	10	順調ではない	【28年度の取組の評価】 1回当たりの参加者数は18.5人とほぼ目標どおりでしたが、開催回数が計画より少なかったため、目標を下回りました。前半5回は既にまちづくり活動をしている人が主であり、活動していない市民からも広く参加してもらいたいという意図から、後半4回はテーマを見直したため、それに時間を要し開催回数が少なくなりました。 【今後の課題や改善案など】 29年度以降は、開催回数を28年度実績より1回増の10回にするとともに、周知、PRを強化、アンケート結果を踏まえたニーズの高い講座を開催します。
							まちづくり塾参加者数（人）	240	167	300	順調ではない	

予算現計 (円)	実績 (円)	執行率 (%)	指標名称	H28目標	H28実績	H29目標	達成状況
65,777,000	64,379,158	97.9%	塾のコンビニ利用者数（人）	13,860	17,090	23,720	順調
			講師・インストラクター等養成者数（人）	71	51	73	順調ではない